

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		原水及び浄水費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 001		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部浄水課				
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5068				
	目	原水及び浄水費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度		
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画		水道ビジョン		委託	○	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	水道施設を運転管理し、浄水処理する。
	意図（どういう状態にしたいのか）	安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。

事業内容	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の維持管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための処理設備の運転管理、設備の点検整備、薬品の補充、消耗品の交換等 平成25年度実績:計装設備点検ほか 平成26年度実績:計装設備点検ほか 平成27年度予定:計装設備点検ほか
	② 水道施設の保全 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための保全工事 平成25年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 平成26年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 平成27年度予定:明石川浄水場ほか保全工事
	③ 水質管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための水質検査等 平成25年度実績:水質検査業務委託 平成26年度実績:水質検査業務委託 平成27年度予定:水質検査業務委託
	④ 県水受水 安全な水を安定して供給するために、兵庫県用水供給事業から水道水を受水 平成25年度実績:受水量8,660,900m3 平成26年度実績:受水量8,635,900m3 平成27年度予定:受水量8,659,560m3

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)						
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他	任期付	合計	
25決算	2,146,958	258,984	2,405,942	0	0	2,405,942	0							
26当初予算	2,289,158	224,680	2,513,838	0	0	2,513,838	0	正規	19.00	パート	0.00			
26決算	2,220,328	200,911	2,421,239	0	0	2,421,239	0	再任用	7.00	その他	0.00			
27当初予算	2,305,997	219,079	2,525,076	0	0	2,525,076	0	任期付	3.00	合計	29.00			

  

区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
修繕費	原浄水施設保全工事ほか	220,328		修繕費	原浄水施設保全工事ほか	226,000
動力費	原浄水施設等の電力料金	423,312		動力費	原浄水施設等の電力料金	437,400
薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	62,706		薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	82,700
受水費	県水用水料金	1,210,619		受水費	県水用水料金	1,211,846
その他	旅費ほか	75,774		その他	旅費ほか	89,151
合計		2,220,328		合計		2,305,997

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-001	事務事業名	原水及び浄水費
------	----------------	-------	---------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	原浄水関係職員数	4月1日現在の原浄水関係正規職員数 (平成26年度より浄水施設の建設改良工事等に 係る事務を下水道部職員に併任させてい る)	人	25	19	19
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>					
	水道ビジョンに従い、今後の人口の推移から水需要を予測し、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながら適正な受水計画を確立する必要がある。 また、安定的に安全な浄水処理が行われるよう、経営計画に基づき施設、設備の健全性を最適な手法で確保する。					



## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-002	事務事業名	配水及び給水費
------	----------------	-------	---------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。年間有収水量/年間配水量で算出される。	%	98.5	98.1	97.1
	直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。直結給水件数/給水件数で算出される。	%	70.8	71.6	72.0
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>(1) 配水事業</p> <p>① 早期の漏水発見・早期修繕により、現状レベルの事業水準(有収率96%以上)を維持できるよう努めていく。</p> <p>② 緊急時における対応力の向上を図るため、危機管理マニュアルのより一層の充実を図る。</p> <p>③ 最大の漏水対策である老朽管整備の進捗をより一層進める。</p> <p>④ 職員数が減員していく状況にあって、現状レベルの配水事業を維持するために、所属職員の研修参加機会を増やし、技術水準・意識水準の強化向上を図っていく。</p> <p>(2) 給水事業</p> <p>貯水槽水道の適正管理及び直結給水への切り替えの推進について、設置者や使用者に積極的に情報提供(DM、広報ビラ、ホームページ等)や、指導・助言に努め、より安全でおいしい水の供給を図っていく。</p> <p>また、本市の未来を担う子供たちに、安全でおいしい水を蛇口からそのまま飲めるという世界に誇れる水道文化を伝えていくため、小・中学校に直結直圧給水式の水飲み場を(小学校は平成25年度で完了、中学校は平成27年度で完了予定)設置する。</p>						

## 平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		受託工事費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 003			
			分割/統合						
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部工務課					
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5066					
	目	受託工事費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画	水道ビジョン								

事業 の 目的	対象（誰を・何を）	第三者の起因により発生する、配水管布設（移設）工事及び布設（移設）工事に伴う給水管切替工事を水道部において行う。
	意図（どういう状態にしたいのか）	原因者の適正な費用負担によって、水道部が受託工事として行う。

事業 内容	① 下水道工事に伴う水道管移設工事及びそれに伴う給水管切替工事	
	② 区画整理事業に伴う給水管布設工事	
	③ 谷八木橋架替に伴う配水管移設工事	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	7,403	8,333	15,736	0	0	15,736	0	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	28,210	9,581	37,791	0	0	37,791	0				
26決算	9,510	8,493	18,003	0	0	18,003	0	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	17,690	10,086	27,776	0	0	27,776	0	任期付	0.00	合計	1.00

  

26 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	27 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	工事請負費	・他事業工事に伴う導水管移設工事 ・他事業工事に伴う配水管移設工事	9,510		工事請負費	・他事業工事に伴う導水管仮設工事 ・区画整理事業に伴う給水管布設工事ほか	17,690
合計			9,510	合計			17,690

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-003	事務事業名	受託工事費
------	----------------	-------	-------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果						

### 指標で表せない成果

他事業で行う水道工事を水道部が受託して行うことにより、水道部監督員の指導のもと、明石市水道部としての施工基準が遵守され、より高い品質が確保出来るものである。

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性

### 現状の課題・今後の事業展開方針等

老朽管の更新、新設管の拡張とは異なり、相手方からの依頼により発生する工事であり、水道部において、拡充、縮小を行うことは難しいものであるが、品質確保といった観点からは必要であり、今後も可能な範囲で受託を行うものである。

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	業務費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 004		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部営業課			
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5043			
	目	業務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託	○	指定管理	
個別計画	水道ビジョン						

事業の目的	対象（誰を・何を）	給水区域内の水道使用者
	意図（どういう状態にしたいのか）	本市水道料金の収入を確保し、健全な事業経営を目指す。

事業内容	① 水道料金の調定、収納 ② 水道使用者からの給水申込、使用中止届の受付に伴う開栓及び中止精算 ③ 水道料金の減免対象者(独居老人)の調査、認定 ④ 水道料金の滞納者に対する徴収、整理 ⑤ 水道料金の重複支払等における過誤納金の還付、充当 ⑥ 漏水に伴う水量の認定 ⑦ 工事前納金の還付、充当 ⑧ 設置されている水道メーターを有効期限前に取替 ⑨ 時効完成した未収水道料金の不納欠損処理		
------	---	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	256,936	55,935	312,871	0	0	267,544	45,327				
26当初予算	274,475	62,754	337,229	0	0	300,585	36,644	3.00	0.00		
26決算	272,789	49,399	322,188	0	0	286,656	35,532	3.00	0.00		
27当初予算	284,150	53,764	337,914	0	0	300,330	37,584	3.00	11.00		

  

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	269			備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)
印刷製本費	帳票等の制作、購入	474		印刷製本費	帳票等の制作、購入	800	
委託料	検針・収納・電算処理業務ほか	257,818		委託料	検針・収納・電算処理業務ほか	271,100	
手数料	料金口座振替手数料ほか	3,719		手数料	料金口座振替手数料ほか	3,800	
貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	9,040		貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	5,800	
その他	旅費ほか	1,469		その他	旅費ほか	1,550	
合計			272,789	合計			284,150

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-004	事務事業名	業務費
------	----------------	-------	-----

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率 (納期未到来の3月調定分を除く)	%	98.2	98.2	98.2
	過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率	%	94.0	95.0	95.1
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道事業の健全な運営を維持継続していく上で必要な事業であり、生活に欠くことのできない水を常に安全で安定して供給するための財源となっている。</p> <p>市民に安全でおいしい水を安定的に供給する体制を維持しつつ、今後、より一層の財政基盤の確保及び強化を図っていくとともに、お客様サービスの向上、効率的な業務運営、経費削減等について引き続き委託内容の拡大も含め検討していく。</p>						



## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-005	事務事業名	総係費
------	----------------	-------	-----

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標である。 [(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)]×100	%	105.8	114.5	105.6
	<b>指標で表せない成果</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会の定期開催(平成26年度 11回開催)実施や職場環境改善アドバイザー派遣事業を活用し、外部視点からの職場巡視による安全衛生管理についての取組みを進めるなど職員の意識の向上を図った。</li> <li>・県内水道事業体で実施する「漏水補修実務訓練」及び「情報伝達検討会」に参画し、平成26年の台風により県内で被害が大きかった丹波市から水道災害の概要についての報告を受け、さらなる円滑な情報伝達について検討するなど、危機管理に関する意識の向上を図った。</li> </ul>						

	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性	<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>					
	<p>水道事業は、水道法において原則として市町村が経営するものとされており、市が本来行う事務である。また、ライフラインとしての役割を果たすため、安定給水を行う上での危機管理は勿論のこと、持続可能な経営を行っていくため、計画的に事業を実施していく必要がある。</p> <p>さらに、水道法では、利用者に水道事業についての情報提供を義務付けており、様々な媒体を通じて積極的に情報提供を行い、水道事業についての理解を深めてもらう必要があるため、出前講座や平成23年度から開始した市内の小学校4年生を対象とする社会科授業と連携した出張授業等を、水道事業のPRとして行っている。</p> <p>また、水道事業の経営については、平成23年度から10年間で期間とする方針等を定めた水道ビジョンを策定しているが、今後、節水意識の高揚などで使用水量の減少による料金収入の減少が見込まれる中、水道施設の整備・耐震化などへ多額の経費が予測され、より一層の経営健全化が求められているほか、将来的な水源構成のあり方やそれに伴う施設配置の方向性など新たな課題について検討する必要がある。さらに総務省では、公営企業の経営基盤の強化を図るため、各自自治体に対し、中長期的な経営の基本計画である経営戦略の策定を要請している。これらのことを受け、新たな課題に対応するとともに、より中長期的な視野に立った経営の安定性、持続性を図る必要があるため、外部の有識者や公募市民からなる「明石市水道事業の今後のあり方懇話会」を設置し、意見交換を行うなど経営戦略策定に向けた取組みを進めている。</p>					

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	減価償却費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 006		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部総務課			
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5064			
	目	減価償却費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理	
個別計画	水道ビジョン						

事業の目的	対象 (誰を・何を)	水道部の所有する固定資産
	意図 (どういう状態にしたいのか)	地方公営企業法施行規則に従い、固定資産に係る減価償却費を正確に費用計上すること。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	有形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する有形固定資産の減価償却	1,574,536,894円	1,635,281,851円	1,690,000,000円
	無形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する無形固定資産の減価償却	8,600,637円	8,600,637円	8,601,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
25決算	1,583,138	0	1,583,138	0	0	1,583,138	0	正規	0.00	7月1日	0.00				
26当初予算	1,663,601	0	1,663,601	0	0	1,663,601	0								
26決算	1,643,882	0	1,643,882	0	0	1,643,882	0					再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	1,698,601	0	1,698,601	0	0	1,698,601	0					任期付	0.00	合計	0.00

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費		1,635,281		有形固定資産減価償却費
	無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	8,601		無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	8,601
	合計		1,643,882		合計		1,698,601

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-006	事務事業名	減価償却費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道施設の更新費用の増大により、減価償却費が増加する見込である。          平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資及び減価償却を行う。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>		資産減耗費			<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 007						
					<b>分割/統合</b>									
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計			<b>事業の分割/統合の内容</b>									
	<b>款</b>	水道事業費用			<b>事業所管課</b>	水道部総務課								
	<b>項</b>	営業費用			<b>連絡先</b>	(078)918-5064								
	<b>目</b>	資産減耗費			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度						
	<b>事業</b>				<b>根拠法令・要綱等</b>	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程								
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他					
		5-7 安全安心な水の安定供給				委託		指定管理						
<b>個別計画</b>	水道ビジョン													
<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b> 使用不能となった固定資産及び価値の減少した貯蔵品													
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分する等により、固定資産の管理を図る。													
<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)				<b>活動実績</b>			<b>活動見込み</b>					
						25年度	26年度	27年度						
	固定資産除却費	固定資産の廃棄・撤去処分により発生する、除却費(残存価値)の費用計上				56,104,941円	91,958,336円	110,000,000円						
	たな卸資産減耗費	貯蔵品に分類される資産(管・弁栓類)が変質又は滅失したことにより価値が減少したものに係るその相当分の費用計上				72,361円	187,001円	300,000円						
<b>事業のコスト</b> (単位：千円)		<b>事業費</b>	<b>人件費</b> (参考値)	<b>総事業費</b> (参考値)	<b>財源内訳</b>				<b>27年度人員配置 (人)</b>					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源							
25決算	56,177	0	56,177	0	0	56,177	0							
26当初予算	110,300	0	110,300	0	0	110,300	0	正規				0.00	アルバイト	0.00
26決算	92,145	0	92,145	0	0	92,145	0	再任用				0.00	その他	0.00
27当初予算	110,300	0	110,300	0	0	110,300	0	任期付	0.00	合計	0.00			
<b>26年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>		<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>						
	固定資産除却費	固定資産の除却損	91,958			固定資産除却費	固定資産の除却損	110,000						
	たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費用	187			たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費用	300						
<b>合計</b>		92,145		<b>合計</b>		110,300								

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-007	事務事業名	資産減耗費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み	
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分することなどにより固定資産の管理を図るため、現状と同程度を見込んでいる。平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資及び除却等を行う。</p>						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		その他営業費用	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 008		
関連予算科目		会計	水道事業会計	分割/統合				
		款	水道事業費用	事業の分割/統合の内容				
		項	営業費用	事業所管課	水道部総務課			
		目	その他営業費用	連絡先	(078)918-5064			
		事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
施策分野		5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程			
		5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		水道ビジョン			委託		指定管理	

事業の目的	対象(誰を・何を)	使用不能となった貯蔵品(量水器を除く)
	意図(どういう状態にしたいのか)	貯蔵品を売却したときの原価を計上することにより、売却収益との対応額を明らかにする。

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		25年度	26年度	27年度
材料売却原価	貯蔵品を売却したときの売却収益との対応額を明らかにするための原価計上	0円	0円	500,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	0	0	0	0	0	0	0				
26当初予算	500	0	500	0	0	500	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	500	0	500	0	0	500	0	任期付	0.00	合計	0.00

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					材料売却原価	貯蔵品を売却したときの原価	500
	合計		0		合計		500

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-008	事務事業名	その他営業費用
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も確実な貯蔵品の管理に努める。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 009		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部総務課			
	項	営業外費用	連絡先	(078)918-5064			
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理	
個別計画	水道ビジョン						

事業の目的	対象（誰を・何を）	建設改良費及び災害復旧費の財源として借り入れた企業債利息
	意図（どういう状態にしたいのか）	後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、費用の遡減を図る。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	支払利息	前年度以前に借り入れた企業債の利息の支払	294,498,588円	278,337,912円	268,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	294,499	0	294,499	0	0	294,499	0				
26当初予算	286,000	0	286,000	0	0	286,000	0				
26決算	278,338	0	278,338	0	0	278,338	0	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	268,000	0	268,000	0	0	268,000	0	任期付	0.00	合計	0.00

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		支払利息	企業債に対する利息		278,338		支払利息
	合計		278,338		合計		268,000

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-009	事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費
------	----------------	-------	---------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	水道料金収入に対する企業債利息の割合	$\text{企業債利息} \div \text{水道料金収入} \times 100$	%	5.3	5.1	5.0
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
支払利息は、企業債の定期償還及び新規借入の抑制により、減少していく見込である。						

## 平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名 消費税及び地方消費税		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 010		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課 水道部総務課				
	項	営業外費用	連絡先 (078)918-5064				
	目	消費税及び地方消費税	自治/法定		自治事務	開始年度	平成 元 年度
	事業		根拠法令・要綱等 地方公営企業法、消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則ほか				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法			
		5-7 安全安心な水の安定供給					直営
個別計画		水道ビジョン		委託		指定管理	その他

事業の目的	対象（誰を・何を）			
	消費税及び地方消費税			
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）			
	消費税及び地方消費税を適正に納税する。			

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	消費税及び地方消費税	消費税及び地方消費税の納税	103,119,600円	139,176,000円	110,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	103,120	0	103,120	0	0	103,120	0	正規	0.00	パート	0.00
26当初予算	95,000	0	95,000	0	0	95,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	139,176	0	139,176	0	0	139,176	0	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	110,000	0	110,000	0	0	110,000	0				

26年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		消費税及び地方消費税	水道事業に係る消費税及び地方消費税		139,176		消費税及び地方消費税
	合計		139,176		合計		110,000

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-010	事務事業名	消費税及び地方消費税
------	----------------	-------	------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果						

### 指標で表せない成果

適切に消費税及び地方消費税に係る会計処理、納税を実施した。

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
事業の評価・今後の方向性						

### 現状の課題・今後の事業展開方針等

平成26年度からの税率の引上げに伴い、納税額の増加が見込まれる。  
地方公営企業法・消費税法等に基づく会計処理・納税を適切に行う。

### 平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	固定資産売却損	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 011		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部総務課			
	項	特別損失	連絡先	(078)918-5064			
	目	固定資産売却損	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理	
個別計画	水道ビジョン						

事業の目的	対象（誰を・何を）	使用不能となった固定資産で売却可能な資産
	意図（どういう状態にしたいのか）	事業を行う上で不要となった固定資産を売却することにより、固定資産の管理の適正化を図る。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	固定資産売却損	資産(量水器、車両等)を売却する際に、売却価格が帳簿価額(残存価額)より少ない場合のその差額の費用計上	362,386円	0円	4,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	362	0	362	0	0	362	0	正規	0.00	パート	0.00
26当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	4,000	0	4,000	0	0	4,000	0				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
							固定資産売却損
	合計		0		合計		4,000

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-011	事務事業名	固定資産売却損
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み	
	<b>指標で表せない成果</b>						
適切に固定資産売却損を計上した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資を行い、その結果、売却可能な固定資産を売却する。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名	過年度損益修正損		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 012		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部営業課				
	項	特別損失	連絡先	(078)918-5043				
	目	過年度損益修正損	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理		
個別計画	水道ビジョン							

事業の目的	対象（誰を・何を）	給水区域内の水道使用者						
	意図（どういう状態にしたいのか）	水道料金等の適正な徴収を実施し、健全な事業経営を目指す。						

事業内容	① 過年度水道料金の減額更正 ② 工事中止による過年度施設分担金等の還付処理							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	160,910	0	160,910	0	0	160,910	0	正規	0.00	ｱｲﾊﾞｲ	0.00
26当初予算	19,000	0	19,000	0	0	19,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	5,799	0	5,799	0	0	5,799	0	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		過年度損益修正損	過年度水道料金の調定減額ほか		5,799		過年度損益修正損
	合計		5,799		合計		5,000

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-012	事務事業名	過年度損益修正損
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	不納欠損額 (水道料金)	水道料金の不納欠損額 (平成27年度以降は貸倒引当金を取り崩して執行する)	金額(千円)	6,084	4,137	4,000
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道料金等の私法上の債権については、平成26年度から地方公営企業の新会計基準の適用により、貸借対照表上では、回収不能見込額が貸倒引当金として未収金から控除する形で計上される。そのため、不納欠損処理及び債権の管理に関する条例に基づく債権放棄の事務処理を行うことにより、財政状態がより明らかになるため、有効性が高く、水道事業の健全な運営を維持継続していく上で必要不可欠な事業である。</p> <p>市民に安全でおいしい水を安定的に供給する体制を維持しつつ、今後、より一層の財政基盤の確保と強化を図っていくため、水道料金等の適正な徴収に努めるとともに、債権を適正に管理していく。</p>						

## 平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		予備費(損益勘定)	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 013		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課	水道部総務課				
	款	水道事業費用	連絡先	(078)918-5064				
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令 明石市水道事業会計規程ほか				
	事業			実施方法	直営	○	補助・助成	
施策分野		5 都市基盤整備分野	委託		指定管理			
個別計画								

事業の目的	対象(誰を・何を)	水道事業の収益的支出予算
	意図(どういう状態にしたいのか)	予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておくため。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	予備費		0円	0円	5,000,000円

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	パート	0.00
26当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
							予備費
	合計		0		合計		5,000

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-013	事務事業名	予備費(損益勘定)
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					
執行していない。						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		第3次整備事業費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 014		
				分割/統合					
				事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業所管課	水道部浄水課				
	款	資本的支出		連絡先	(078)918-5068				
	項	建設改良費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	目	第3次整備事業費		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	事業			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
		5 都市基盤整備分野			委託	<input type="radio"/>	指定管理		
		5-7 安全安心な水の安定供給							
個別計画		水道ビジョン							

事業の目的  
**対象（誰を・何を）**  
 水道施設の施設整備及び機能強化を図る。

事業の目的  
**意図（どういう状態にしたいのか）**  
 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。

事業内容

① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の整備工事  
 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための浄水場等の運転操作設備、計装設備、中央監視制御設備の工事  
 平成25年度実績：鳥羽浄水場汚泥濃縮設備ほか電気工事等  
 平成26年度実績：西部配水場RC5号配水池防食ほか工事  
 平成27年度予定：中部配水場非常用発電設備工事  
 鳥羽浄水場非常用自家発電設備電気工事ほか

② 導水管、送水管、配水管の整備工事  
 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための導水管、送水管、配水管の整備  
 平成25年度実績：貴崎2丁目地内配水管布設工事ほか  
 平成26年度実績：荷山町地内配水管布設工事ほか  
 平成27年度予定：松陰山手土地区画整理事業地区内配水管布設工事ほか

③ 耐震補強工事  
 地震時における安定供給を強化するための配水場の耐震化  
 平成26年度実績：中部配水場配水塔耐震補強工事  
 平成27年度予定：東部配水場斜面耐震補強工事

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	281,029	0	281,029	0	0	281,029	0				
26当初予算	880,800	0	880,800	0	200,000	680,800	0	正規	0.00	パート	0.00
26決算	461,527	0	461,527	0	0	461,527	0	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	680,500	0	680,500	0	200,000	480,500	0	任期付	0.00	合計	0.00

	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	原浄水施設費	配水塔耐震補強工事ほか	326,041		原浄水施設費	非常用発電設備工事ほか	261,200
	配水施設費	配水管布設工事	110,111		配水施設費	配水管布設工事	377,400
	委託料	浄水場設備実施設計委託ほか	25,375		委託料	浄水場設備実施設計委託ほか	41,400
					事業諸費	工事にかかる諸経費	500
	合計		461,527		合計		680,500

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-014	事務事業名	第3次整備事業費
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	施設耐震化率(配水池)	耐震水槽容量 ÷ 保有水槽容量 × 100	%	66.6	69.8	71.0
	<b>指標で表せない成果</b>					
	平成25年度主要工事 鳥羽浄水場汚泥濃縮設備ほか電気工事 平成26年度主要工事 中部配水場配水塔耐震補強工事					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>					
	水道ビジョンによると、今後水需要は減少傾向が見込まれており、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも施設の統廃合を含めた規模や更新時期の最適化を図る必要があり、そのために経営計画に基づき財政計画とのバランスを保ちながら整備を進めていく。					

## 平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		老朽管整備事業費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 015			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出	事業所管課	水道部工務課					
	項	建設改良費	連絡先	(078)918-5066					
	目	老朽管整備事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画		水道ビジョン							
事業の目的	対象（誰を・何を） 石綿管・ビニル管・普通鑄鉄管など法定耐用年数を経過した配水管								
	意図（どういう状態にしたいのか） 耐震管に更新することにより、漏水事故や濁水の発生を抑制するとともに、耐震性の向上を目的とする。								
事業内容	平成22年度に作成した老朽管更新計画に基づき、昭和43年以前に布設された64.4kmの配水管を平成23年度から32年度までの10年間で更新し、耐震率の向上を図る。 平成25年度更新延長 6,504m 平成26年度更新延長 5,691m 平成27年度更新予定延長 6,070m								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	644,987	0	644,987	0	0	613,578	31,409				
26当初予算	812,300	0	812,300	0	300,000	480,580	31,720	正規	0.00	パート	0.00
26決算	644,517	0	644,517	0	0	617,058	27,459	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	678,200	0	678,200	0	300,000	346,480	31,720	任期付	0.00	合計	0.00

  

26年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		配水施設費	老朽配水管布設替工事費		635,635		配水施設費
	委託料	配水管設計委託費等	8,882		委託料	配水管設計委託費等	10,000
					事業諸費	工事にかかる諸経費	500
合計			644,517	合計			678,200

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-015	事務事業名	老朽管整備事業費
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	老朽管整備計画達成率	平成22年度に新たな老朽管更新計画を策定し、平成23年度から平成32年度の10年間で64.4kmの更新を目指す。	%	25.4	34.3	43.7
	管路の事故割合	管理する水道本管100km当たりの本管事故件数	件/100km	0.8	1.3	1.1
<b>指標で表せない成果</b>						
近年発生している本管漏水のほとんどが、この事業における更新対象の管路であることから、この事業を行うことにより、本管漏水発生件数が抑制されているものと考えられる。 また、事業を進めていくことにより本管漏水件数は減少していくことが予想される。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
現在、老朽管整備計画は概ね順調に進んでいるが、当計画の更新延長64.4kmは計画を立てた時点での法定耐用年数超過延長であり、整備を行っている間にも新たな老朽管が発生しており、今後、老朽管は増えることがあっても減ることはないというのが現状である。 今後は更新に用いる材料及び施工方法を選定し、更新周期を少しでも伸ばしていく努力が必要である。 また、様々な発注方法等を検討し、年間の更新ペースを少しでも上げるよう画策していく必要がある。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		建設改良事業費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 016			
			分割/統合						
			事業の分割/統合の内容						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課	水道部浄水課					
	款	資本的支出	連絡先	(078)918-5068					
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	目	建設改良事業費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
	事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画	水道ビジョン								
事業の目的	対象（誰を・何を） 水道施設を改築更新し、機能維持を図る。								
	意図（どういう状態にしたいのか） 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。								
事業内容	① 水道施設（源井、取水場、浄水場、配水場等）の改築更新の実施 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するための老朽化した施設の改築 平成25年度実績：水道施設源井設備電気工事 平成27年度予定：鳥羽浄水場中央監視制御設備電気工事 野々池貯水池水質自動監視装置電気工事ほか								
	② 導水管、送水管、配水管の布設替・移設工事 源井からの安定した取水を目的とし、老朽化した導水管や耐震性の低い導水管を更新するほか、他事業の円滑な推進に寄与し、安全な水を安定して供給するための他事業からの依頼による導水管、送水管、配水管の移設 平成25年度実績：大久保町松陰地内導水管布設替工事ほか 平成26年度実績：魚住2号線道路改良に伴う配水管移設工事ほか 平成27年度予定：魚住町金ヶ崎地内送水管布設替工事ほか								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	82,777	0	82,777	0	0	82,777	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	241,470	0	241,470	0	0	241,470	0				
26決算	32,636	0	32,636	0	0	32,636	0	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	675,600	0	675,600	0	0	675,600	0	任期付	0.00	合計	0.00

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	配水施設費	配水管移設工事ほか	32,636			原浄水施設費	浄水場施設改良工事ほか
				配水施設費	配水管の布設替工事ほか	141,600	
				委託料	配水管移設工事設計業務委託ほか	8,000	
	合計		32,636		合計		675,600

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-016	事務事業名	建設改良事業費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
		経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数 ÷ 電気・機械設備の総数 × 100	%	52.4	52.2
<b>指標で表せない成果</b>						
平成25年度主要工事 大久保町松陰地内導水管布設替工事 平成26年度主要工事 魚住2号線道路改良に伴う配水管移設工事						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
今後水需要は減少傾向が見込まれており、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも、いつでも安定して安全な水道水を供給できるよう、施設の機能、性能を維持する。						

# 平成27年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 固定資産購入費		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 017					
		<b>分割/統合</b>								
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計								
	<b>款</b>	資本的支出								
	<b>項</b>	建設改良費								
	<b>目</b>	固定資産購入費								
	<b>事業</b>									
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野		<b>事業の分割/統合の内容</b>	<b>事業所管課</b> 水道部営業課					
		5-7 安全安心な水の安定供給								
<b>個別計画</b> 水道ビジョン				<b>連絡先</b>	(078)918-5043					
				<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度			
		<b>根拠法令・要綱等</b>		計量法、明石市水道条例、明石市水道事業会計規程ほか						
		<b>実施方法</b>		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b> 水道事業用の固定資産で工事で取得するものを除くもの									
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 水道事業用に供するメーターなどの固定資産を購入する。									
<b>事業内容</b>	① 水道メーターの検定満期に伴う取替、新規給水申込み等に対応するための水道メーターの購入 平成25年度実績 口径 20mm～40mm(5,300個) 平成26年度実績 口径 20mm～75mm(7,060個) 平成27年度見込 口径 13mm～75mm(7,200個) ② 耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 平成25年度実績 仮設給水槽(2t)29基、財務会計システム構築、水道施設管理システム用ハードウェア一式ほか 平成26年度実績 水道施設管理システム用ハードウェア一式ほか 平成27年度予定 AED一式ほか ③ 東部配水場に隣接する斜面の耐震補強をするため、その斜面の土地(神戸市所有)の購入									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	48,761	0	48,761	0	0	48,761	0	正規	0.00	非常勤	0.00
26当初予算	62,060	0	62,060	0	0	62,060	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	29,739	0	29,739	0	0	29,739	0	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	63,710	0	63,710	0	0	63,710	0				

  

26年度決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	27年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		量水器購入費	水道メーターの購入費(φ 20mmほか)		24,300		量水器購入費
	工具器具及び備品購入費	水道施設管理システム用ハードウェア一式ほか	5,439		工具器具及び備品購入費	AEDほか	3,310
					土地購入費	東部配水場関連土地購入	30,000
					車両運搬具購入費	自動四輪車	2,400
	<b>合計</b>		<b>29,739</b>		<b>合計</b>		<b>63,710</b>

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-017	事務事業名	固定資産購入費
------	----------------	-------	---------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果						
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道メーターについては、計量法により取引（役務の提供）、証明をする場合には、検定証印の付された水道メーター（特定計量器）を利用しなければならず、使用者への信頼性の確保からも必要不可欠であり、料金算定の基礎となる使用水量を適正に計算できており、有効性も高い。						

## 平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		事務費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 018		
			分割/統合					
		事業の分割/統合の内容						
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業所管課		水道部総務課			
	款	資本的支出	連絡先		(078)918-5064			
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	事務費	根拠法令・要綱等		水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
事業			実施方法		直営	○	補助・助成	その他
施策分野		5 都市基盤整備分野			委託		指定管理	
個別計画		水道ビジョン						

事業 の 目的	対象（誰を・何を）	水道施設の整備、拡充等に従事する職員
	意図（どういう状態にしたいのか）	水道事業の建設改良工事について、適正な設計、工事監理等による水道施設の整備更新を図る。

事業内容	活動名	活動内容 (○○するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	人件費	第3次整備事業、老朽管整備事業、建設改良事業にかかる人件費	50,991,101円	43,609,961円	56,593,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他	
25決算	0	50,991	50,991	0	0	50,991	0				
26当初予算	0	53,843	53,843	0	0	53,843	0	再任用	0.00	合計	6.00
26決算	0	43,610	43,610	0	0	43,610	0	任期付	0.00	合計	6.00
27当初予算	0	56,593	56,593	0	0	56,593	0				

26年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	27年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
	合計		0		合計		0

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-018	事務事業名	事務費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名		企業債償還金	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 019			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出	事業所管課	水道部総務課					
	項	企業債償還金	連絡先	(078)918-5064					
	目	企業債償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法、地方公営企業法施行令ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	○	補助・助成		その他
		5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理		
個別計画		水道ビジョン							

事業の目的	対象（誰を・何を）	水道施設の整備、拡充及び災害復旧費に要する事業費の財源として借り入れた企業債							
	意図（どういう状態にしたいのか）	住民に対するサービスの提供を維持し、将来にわたり安全で安定した水道水を供給するための資金を確保するとともに、経営基盤を強化するために企業債残高の減少を図っていく。							

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	企業債償還額	水道施設の整備、拡充等のために借り入れた企業債の元金償還	602,686,889円	631,242,189円	661,062,000円
	企業債借入額	水道施設の整備、拡充のための新規借入	0円	0円	500,000,000円
	未償還残高	企業債の残高	12,321,611,631円	11,690,369,442円	11,529,307,442円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	602,687	0	602,687	0	0	602,687	0	正規	0.00	非常勤	0.00
26当初予算	634,170	0	634,170	0	0	634,170	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	631,242	0	631,242	0	0	631,242	0	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	661,062	0	661,062	0	0	661,062	0				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		企業債償還金	企業債の元金償還		628,323		企業債償還金
	災害復旧債償還金	災害復旧債の元金償還	2,919		災害復旧債償還金	災害復旧債の元金償還	2,122
	合計		631,242		合計		661,062

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-019	事務事業名	企業債償還金
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果	借入金依存度	負債資本合計に対する借入金(企業債残高)の割合。借入金/負債資本合計で算出される。	%	29.7	28.5	28.4
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
企業債の新規借入を抑制していくとともに、補償金免除繰上償還等の後年度における負担額の軽減を図る制度の利用が可能な時は、積極的に利用していく。						

## 平成27年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 予備費(資本勘定)		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 021								
		分割/統合											
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計											
	款	資本的支出											
	項	予備費											
	目	予備費											
	事業												
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野			<b>事業の分割/統合の内容</b> 事業所管課 水道部総務課 連絡先 (078)918-5064								
		5-7 安全安心な水の安定供給											
<b>個別計画</b>		<b>根拠法令・要綱等</b> 地方公営企業法施行令、明石市水道事業会計規程ほか		<b>自治/法定</b>		自治事務		<b>開始年度</b>	昭和 31 年度				
				<b>実施方法</b>		直営	○	補助・助成		その他			
				委託		指定管理							
<b>事業の目的</b>	<b>対象(誰を・何を)</b> 水道事業の資本的支出予算												
	<b>意図(どういう状態にしたいのか)</b> 予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておくため。												
<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)			<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>						
					25年度	26年度	27年度						
	予備費				0円	0円	5,000,000円						
<b>事業のコスト(単位:千円)</b>		<b>事業費</b>	<b>人件費(参考値)</b>	<b>総事業費(参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>27年度人員配置(人)</b>				
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
25決算		0	0	0	0	0	0	0					
26当初予算		5,000	0	5,000	0	0	5,000	0					
26決算		0	0	0	0	0	0	0					
27当初予算		5,000	0	5,000	0	0	5,000	再任用	0.00	7月1日付	0.00	その他	0.00
								任期付	0.00	合計		0.00	
<b>26年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>		<b>金額</b>	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>		<b>金額</b>				
						予備費	資本的収支予算の予備費		5,000				
	<b>合計</b>					0	<b>合計</b>				5,000		

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-021	事務事業名	予備費(資本勘定)
------	----------------	-------	-----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
事業の成果						

**指標で表せない成果**

執行していない。

	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
事業の評価・今後の方向性						

**現状の課題・今後の事業展開方針等**

特になし。

平成27年度 事務事業点検シート

事務事業名 その他特別損失		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 022		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部総務課			
	項	特別損失	連絡先	(078)918-5064			
	目	その他特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則、明石市水道事業会計規程ほか			
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理	
個別計画		水道ビジョン					

事業の目的	対象（誰を・何を）	当年度の経常的費用から除外すべき損失のうち、固定資産売却損と過年度損益修正損以外のもの
	意図（どういう状態にしたいのか）	その他特別損失を計上することにより、適正な特別損失を計上する。

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		25年度	26年度	27年度
その他特別損失	(平成26年度)地方公営企業の新会計基準の適用に伴う過年度分の賞与等引当金繰入額の計上	0円	45,597,658円	0円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
25決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	パート	0.00
26当初予算	49,879	0	49,879	0	0	49,879	0	再任用	0.00	その他	0.00
26決算	45,598	0	45,598	0	0	45,598	0	任期付	0.00	合計	0.00
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0				

26年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		その他特別損失	過年度分賞与等引当金繰入額		45,598		
	合計		45,598		合計		0

## 平成27年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-022	事務事業名	その他特別損失
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	25年度	26年度	27年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						